

# 令和3年度 事務事業評価シート（1）

## [ 令和2年度事務事業 ]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	良好な景観の形成（景観形成事業）			事業番号	017-008
担当部署名	建築都市	局	都市計画	部	都市景観 課

### I. 基本情報

#### 事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(1) 世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の継承と魅力の創出	
			有	取組の方向性	①百舌鳥古墳群の保全・継承とゲートウェイ機能の強化			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(山)住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.4	
			有	取組	百舌鳥古墳群の保全			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—		
2	関連計画	堺市景観計画、堺市歴史的風致維持向上計画						
3	事業開始年度	平成 6 年度		点検年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	景観法、景観法施行令、景観法施行規則、堺市景観条例、堺市景観条例施行規則						

#### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市民（約83万人）、建築等事業者					
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	本市の良好な景観形成を進めることにより、都市の個性づくりや魅力向上を図るとともに、まちなみの美しさを高めるため、総合的な景観施策の展開と実効性のある景観誘導を進める。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	<ul style="list-style-type: none"> <li>堺市全域において、大規模な建築物や工作物の新築などを行う場合、景観法及び堺市景観条例等に基づき、大規模建築物等の届出制度による行為の制限（景観形成基準）に基づく審査を実施することにより、実効性ある景観誘導を進め、都市の個性づくりや魅力向上に向け、持続的に良好な景観形成を図る。</li> <li>百舌鳥古墳群周辺地域において、建築物の新築などを行う場合、景観法及び堺市景観条例等に基づき、認定申請制度による形態・意匠の制限に基づく審査を実施することにより、百舌鳥古墳群のあるまちとして相応しい良好な景観形成を図る。</li> </ul>					
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)						
10	公民連携・協働事業						

### II. 事業目的の達成状況

#### 事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標	点検年度
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和7年度	
11 景観法に基づく大規模建築物等の届出数及び景観地区の認定申請数	件	目標値	—	—	120		
		実績値	129	118			
		達成率	—	—			
当該指標を選定した理由	制度の適正な運用を図ることにより、実行性のある景観誘導を進めることができるため。						
目標値の設定根拠・算出方法	例年の届出等件数から、目標件数を設定						
12 活動指標(成果を上げるための手段) 堺市景観アドバイザーによる助言件数	件	目標値	—	—	30		
		実績値	38	30			
		達成率	—	—			
当該指標を選定した理由	専門的な知識及び経験を有するアドバイザーによる助言を受けることにより、良好な景観形成の推進を図ることができるため。						
目標値の設定根拠・算出方法	例年件数から、目標件数を設定						

## 令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	良好な景観の形成（景観形成事業）	事業番号	017-008
-------	------------------	------	---------

### Ⅲ. 投入量

#### 事業コスト

（単位：千円）

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
	決算	決算	予算	決算	予算
事業費 (a)	723	1,428	1,189	428	2,024
13 財源内訳	国支出金				
	府支出金				
	市債				
	その他 ( )				
	受益者負担金(使用料、手数料等)				
一般財源	723	1,428	1,189	428	2,024
14 人件費 (b)	19,060	21,440	18,255	17,220	22,960
15 年間経費(c)=(a)+(b)	19,783	22,868	19,444	17,648	24,984

#### 事業費の内訳

（単位：千円）

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源	
								R2 決算
16 事業費内訳	景観審議会委員報酬	R2 決算	0	0	費用弁償	R2 決算	0	0
		R3 予算	286	286		R3 予算	166	166
	景観審査委員会委員報酬	R2 決算	0	0	消耗品費	R2 決算	0	0
		R3 予算	102	102		R3 予算	18	18
	景観賞選考委員会委員報酬	R2 決算	0	0	筆耕翻訳費	R2 決算	0	0
		R3 予算	102	102		R3 予算	185	185
	景観アドバイザー報酬	R2 決算	428	428	自動車借上費	R2 決算	0	0
		R3 予算	980	980		R3 予算	80	80
	その他報償費	R2 決算	0	0		R2 決算		
		R3 予算	105	105		R3 予算		

### Ⅳ. 事業の効率性

#### 単位当たり経費

区分	単位	令和元年度	令和2年度
① 大規模建築物等の届出件数、景観地区の認定申請件数	件	129	118
② 上記①にかかる年間経費	千円	11,492	16,008
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	89,085	135,661
備考（算出についての説明等）			

### Ⅴ. 評価

#### 費用対効果に係る所見

18	建築時の啓発リーフレットによる周知や、景観アドバイザーを活用した効果的な事業者への助言指導により、景観法に基づく大規模建築物等の届出制度や百舌鳥古墳群周辺景観地区の認定制度について、適切かつ円滑に運営することができ、良好な景観形成を図っている。
----	--

#### KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	堺市景観計画及び堺市景観条例に基づく、大規模建築物等の届出制度や百舌鳥古墳群周辺地域での景観地区認定制度を適切に実施していくことにより、実行性のある景観誘導を着実に進めている。 また、景観アドバイザーによる専門的な知見に基づくアドバイスを活用しながら、現地調査や事前協議により、事業者等への助言指導を行っている。これらの取組みにより、持続的に良好な景観形成を図り、都市の個性づくりや魅力向上に寄与している。
----	--